

大学コンソーシアム富山 令和5年度「県内企業訪問事業」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 教育連携部会 県内企業訪問事業																									
実施機関名	国立大学法人 富山大学																									
趣旨・目的	県内7高等教育機関の学生が、専門分野（学部学科）や学年が異なる他大学の学生と共に、社会人としての心構えやマナーを学修し、県内企業についての事前研修を行うとともに、実際の就業現場を見て、そこで働く大学OB・OGや若手社員と意見交換を行なうことにより、県内企業の魅力発見及び就業意識の向上を図ることを目的とする。 【期待される効果】 ① 学生のキャリアデザイン形成支援 ② 就業意識の向上 ③ 県内就職定着の促進																									
開催日時	・事前研修 ① ビジネスコミュニケーション講座 令和5年8月24日（木）10：00～12：00 ② ファシリテーション基礎講座 令和5年8月29日（火）13：30～15：30 ③ コース別ミーティング 令和5年9月5日（火）10：00～16：20 ・職場訪問研修（第1日） 令和5年9月6日（水） 9：15～17：00 ・職場訪問研修（第2日） 令和5年9月8日（金） 9：15～17：00 ・職場訪問研修（第3日） 令和5年9月12日（火） 9：15～17：00																									
開催場所	国立大学法人富山大学 及び 富山県内企業・機関 （富山市五福3190番地） （県内一円／24企業・4機関）																									
参加人数	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・富山大学</td><td>学生 69 名</td><td>引率教員 6 名</td></tr> <tr> <td>・富山県立大学</td><td>学生 1 名</td><td>引率教員 3 名</td></tr> <tr> <td>・高岡法科大学</td><td>学生 2 名</td><td>引率教員 1 名</td></tr> <tr> <td>・富山国際大学</td><td>学生 6 名</td><td>引率教員 2 名</td></tr> <tr> <td>・富山短期大学</td><td>学生 0 名</td><td>引率教員 1 名</td></tr> <tr> <td>・富山福祉短期大学</td><td>学生 1 名</td><td>引率教員 0 名</td></tr> <tr> <td>・富山高等専門学校</td><td>学生 1 名</td><td>引率教員 1 名</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>学生 80 名</td><td>引率教員 14 名</td></tr> </table>		・富山大学	学生 69 名	引率教員 6 名	・富山県立大学	学生 1 名	引率教員 3 名	・高岡法科大学	学生 2 名	引率教員 1 名	・富山国際大学	学生 6 名	引率教員 2 名	・富山短期大学	学生 0 名	引率教員 1 名	・富山福祉短期大学	学生 1 名	引率教員 0 名	・富山高等専門学校	学生 1 名	引率教員 1 名	合計	学生 80 名	引率教員 14 名
・富山大学	学生 69 名	引率教員 6 名																								
・富山県立大学	学生 1 名	引率教員 3 名																								
・高岡法科大学	学生 2 名	引率教員 1 名																								
・富山国際大学	学生 6 名	引率教員 2 名																								
・富山短期大学	学生 0 名	引率教員 1 名																								
・富山福祉短期大学	学生 1 名	引率教員 0 名																								
・富山高等専門学校	学生 1 名	引率教員 1 名																								
合計	学生 80 名	引率教員 14 名																								

事業内容	本事業の目的に沿い、学生は、次の「事前研修（オンライン）」を受講した後、「職場訪問研修（対面）」に参加した。 事前研修（オンライン） ◆ビジネスコミュニケーション講座 （令和5年8月24日（木） 10：00～12：00） ・講師：富山大学地域連携戦略室准教授 尾山 真 氏 （兼 富山大学就職・キャリア支援センター副センター長） ◆ファシリテーション基礎講座（令和5年8月29日（火） 13：30～15：30） ・講師：株式会社たがやす 代表取締役 鈴木 耕平 氏 ◆コース別ミーティング（令和5年9月5日（火） 10：00～16：20） （コース別に実施） ・引率者進行によりグループリーダー及びサブリーダーを選出 ・学生進行により事前学習内容発表（記録は「Google スライド」を使用） ・意見交換（知りたいこと、聞きたいこと） ・企業への質問事項取りまとめ 職場訪問研修（対面） ◆職場訪問研修（第1日） 令和5年9月6日（水）（9：15～17：00） 5 コース（8.企業、2 機関） ◆職場訪問研修（第2日） 令和5年9月8日（金）（9：15～17：00） 4 コース（8 企業） ◆職場訪問研修（第3日） 令和5年9月12日（火）（9：15～17：00） 5 コース（8.企業、2 機関） ※ 9月8日（金）に実施予定であった「保育・医療・介護コース」については、参加希望者がいなかったため、取り止め。 ・場所：富山大学（五福キャンパス）及び県内各企業・機関 ・内容： ・コース毎に借上げバスにて各企業・機関を訪問 ・訪問先企業・機関において会社概要、事業内容の聴取 ・就業現場等の見学 ・OB、OG等社員（職員）との交流、懇談、質疑応答 ・帰着後、コース毎に訪問企業等について印象に残ったことや感じたことについて意見交換（振り返り） ・終了後一週間以内にレポートを提出（Google フォーム）
------	--

事前研修 8月24日(木) ～ 9月5日(火)

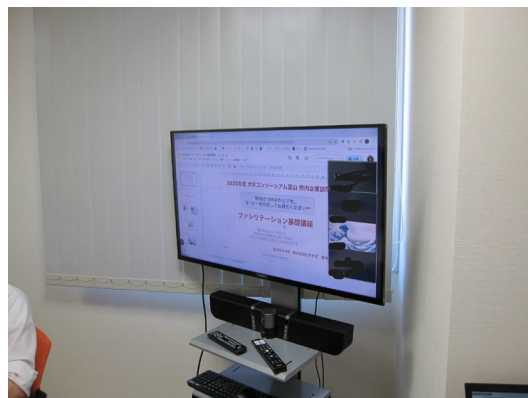
〈ビジネスマナー・コミュニケーション講座〉オンライン開催 (Zoom)

尾山講師から「マナー講座というよりコミュニケーション講座」と題して、マナーだけでなくコミュニケーションとして捉える観点から講演



〈ファシリテーション基礎講座〉オンライン開催 (Zoom)

鈴木講師から「相手も自分も心地よく、協働できる関係性を築くためにあなたが実践できることは何だろうか？」と題して、人々の活動が容易にできるよう支援し、うまくことが運ぶよう舵取りする観点から講演



〈コース別ミーティング〉 (コース別に実施)

参加学生の中からグループリーダー・サブリーダーを選出

(グループリーダーが進行、サブリーダーは「Google スライド」を使用し記録)

職場訪問研修 9月6日(水) ～ 12日(火)

〈開会セレモニー〉対面開催



會澤富山大学副学長挨拶



職場訪問研修 訪問コース

(第1日) 9月6日(水)訪問コース

コース名		【午前】訪問企業等	【午後】訪問企業等
1	マスメディア	(株)北日本新聞社	(株)富山テレビ放送
2	銀行・信用金庫	(株)北陸銀行	高岡信用金庫
3	情報処理	(株)アスブコミュニケーションズ	(株)インテック
4	交通・エネルギー	あいの風とやま鉄道(株)	北陸電力(株)
5	地方公務	富山県庁	射水市役所

(第2日) 9月8日(金)訪問コース

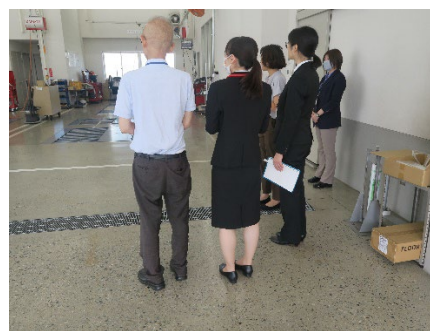
コース名		【午前】訪問企業等	【午後】訪問企業等
6	会社のビジョンがわかる	サクラパックス(株)	北陸コンピュータ・サービス(株)
7	トップシェア	日本カーバイド工業(株)	株式会社サンリッツ
8	スタートアップ	(株)Fan	(株)笑農和
9	SDGs宣言	ハリタ金属(株)	日の出屋製菓産業(株)

※ 9月8日(金)に実施予定であった「10 保育・医療・介護コース」については、参加希望者がいなかったため、取り止め。

(第3日) 9月12日(火)訪問コース

コース名		【午前】訪問企業等	【午後】訪問企業等
11	総合職(技術・営業)	日本海ガス絆ホールディングス(株)	立山科学グループ
12	企画・営業	トヨタモビリティ富山(株)	富山スガキ(株)
13	サービス・販売	(株)ホテルニューオータニ高岡	北陸コカ・コーラボトリング(株)
14	技術・研究開発	(株)スギノマシン	YKK(株)
15	教育関係	国立立山青少年自然の家	富山高等専門学校

〈職場訪問：事業内容説明、就業現場見学、社員・職員との交流・懇談・質疑応答〉



【訪問先企業(機関)について印象に残ったことや感じたこと。(学生の参加レポートから抜粋)】

1. 同じマスメディアという業界でもそれぞれ違った特徴や魅力があるということが印象に残った。また、それぞれの伝え方を理解して取材、制作をすることが重要だとわかった。(3年)
2. 地域に密着し、企業の知識や利をいかに地域に還元できるかということを考えながら仕事に取り組んでいる姿を目の当たりにし、感銘を受けた。(2年)
3. SNS を利用した広報活動に力を入れていることで今年からはメタバースを使った広報活動を企画しており、地方公務に関する組織の柔軟性を認識することができました。(3年)
4. 公務員 1 本に絞って就職活動された方が、公務員以外にも目を向けて広い視野を持つと良いと話してくださったのが印象に残っています。(2年)
5. 自分がやりたいと思っていた仕事に就き、できることを精一杯行なっていてカッコいいと感じたし、自分もそんな仕事を見つけないかと思った。(2年)
6. 仕事に対して思いを持って全力で取り組んでいること。地元に貢献したい気持ちや地域住民を近くで支えたい思いで、自分の意見を上司に提案したり、他の企業や地域住民へのアプローチなどを考えていることが印象に残った。(3年)
7. 気遣いするのがマナーだからというよりも、こうした方が気持ちよく楽しく過ごしてもらえだろう、と考えられていたのが感じられ、こうしたことを自然と行える人の下で働けたら良いだろうなと思った。(1年)
8. 文系の私でも活躍できそうな場があることを実感しました。また、質問することで、私が今から大学で学んでいきたいと思っていることが活用できるのかどうかをはっきりさせることができ、とても良い時間だったと思います。(1年)
9. 富山県内のさまざまな企業が富山のスタートアップ企業としてのイベントなどを開催していて、富山を盛り上げていこう富山から全国に誇れる企業になろうという気持ちが伝わってきて感動しました。(4年)
10. 社員さん方は単なる賃金を得る労働の場として職務をこなしているのではなく、責任とプライドを強く持って仕事に取り組んでいるということが良く分かった。また、労働というのは生活のための手段であるという認識が強かったが、仕事に対する誠意を実際に目の当たりにして、働くということについて価値観が少し変わった。(1年)
11. 人事異動を自分のキャリアアップのため肯定的に捉えていることが印象的だった。グループ会社や社内の違う部署へ異動すると全く仕事内容が変わってしまうが、転職せずに幅広いキャリアを積むというメリットでもあるとわかった。(1年)

【今回の県内企業訪問に参加して得たこと。(学生の参加レポートから抜粋)】

1. どちらの企業の方も自分の記事やリポートがより良くなるように同じニュースについての他社の記事やリポートを研究しておられるという話を聞き、自分のスキルを磨くには地道な努力が必要なのだと感じ、見習いたいと思った。(3年)
2. 就職活動における自分の軸は何か、大切にしたいことは何かを考える機会を得たことは、これからの就職活動において大きな力になると考えました。(2年)
3. 訪問先企業で得たことは、情報セキュリティと IT サービスマネジメントの専門知識の重要性です。(1年)
4. 企業訪問を通じて、企業の文化や価値観を理解することができます。従業員との対話や職場環境の観察を通じて、企業の風土や働き方について洞察を得ることができます。仕事の内容や求められるスキルについての情報を収集し、将来のキャリア計画に役立てることができます。(3年)
5. 今回、社員の方との質疑応答を通して、技術職に限らず、事務職や営業職の方の仕事内容を聞いて、大学で学んでいることがどのように会社で生かせるのかを想像することができた。これは今後の就職活動において、自分自身の就職活動の軸に適しているのかを確かめる、大切な要素を得ることができたと思う。(2年)
6. 今回得たものの中で特に大きいと感じたものは「自分にとって仕事とは何か」についてです。自分が何をやりたいのか、目標を達成するための努力、仕事に対する向き合い方など、学生だけでは得られない視点や価値観について知ることができました。(3年)
7. どの会社においても自分の行動力が重要になってくることがわかりました。また必ず会社の方々と話すのでコミュニケーションが必要なこともわかりました。(1年)
8. 企業に入社してから最初は勉強の連続であり、大学ではその基礎を学んでおくべきだということ

が分かった。また、研究というと個人や少人数でやるイメージがあるが、他の部署の人達と協力して進めていくため、大学のうちに色々な人と話し、コミュニケーション能力をつけておくとういということも分かった。（4年）

9. 企業パンフレットやネットの情報だけではイメージしきれなかった部分が、実際の会社の様子や詳しい事業内容を聞くことでより具体化され、企業訪問に行く前よりも企業に対する興味が増した。また、質疑応答の時間で、会社の雰囲気や価値観を回答の中から感じる事ができたため、企業の中の人に実際に話を聞くことの重要性がわかった。（2年）
10. 企業訪問は、その企業が所属する業界に関する知識を得る絶好の機会です。業界の最新動向や競合他社について学び、業界の将来に関する洞察を得ることができます。（大学院1年）
11. 異動は、何年に一回、のように決まった感じでしたものだと思っていましたが、自分のキャリアアップのために、希望を出せたり通せたりするとお聞きしました。また、私が大学で力を入れている語学力も、生かせると知り、これからの勉強のモチベーションに繋がりました。（1年）
12. 今回の企業訪問を通して、非常に自分自身を見つめ直すきっかけにも繋がったのではないかと思います。（高専2年）

【今後の就職活動に対する思い。（学生の参加レポートから抜粋）】

1. 3年生になってからは本格的に就職活動が始まるため、早いうちから準備を整えておきたい。今回の企業訪問での学びや反省を活かして就活の準備を進めるとともに、より具体的に将来のキャリアについて考えていきたいと思う。（2年）
2. 私は人前で発言することが苦手だが、今後就職活動を行う上ではやはり積極的に発言できるかどうかが採用の鍵を握っていると考えられるため、日頃の授業から発言するようにしたい。また、今回企業を訪問して得たことを活かして自身のキャリアについて見つめ直したい。（2年）
3. 今はまだ2年生で、就職活動は遠い話だと考えていました。しかし、2年生の夏に企業訪問に参加したことで、自分に向いている職業や、大切にしたいことなど時間を持ちたくさん考えられると気づきました。参加する前は、自分の長所や大事にしていることがわからなかったけれど、今回の企業訪問を通して少し見つけられたので活かしていきたいです。（2年）
4. 今後の進路を考える上で、実際に企業訪問することは自分の持っ持っているイメージを変える、または確かめるために必要な事だと感じました。積極的にインターンや説明会に参加していきたいと思います。（2年）
5. この大学コンソーシアムの機会を就活の際にも役立てたい。（2年）
6. 学部で勉強することは初歩の初歩であり、学びの内容は役に立たないと理解した上で、課題解決能力、学習習慣、報告・連絡・相談の徹底が重要であると分かった。人材不足の深刻さを好機ととらえ、自分を安売りしない就職活動を心がけたいと思った。（3年）
7. 今回の県内企業訪問で、調べるだけではわからないことがたくさんあったので、企業説明会やインターンシップなどに積極的に参加して企業研究を行い、自分にあった企業を探していきたいと思う。（4年）
8. 3年生になってからは本格的に就職活動が始まるため、早いうちから準備を整えておきたい。今回の企業訪問での学びや反省を活かして就活の準備を進めるとともに、より具体的に将来のキャリアについて考えていきたいと思う。（2年）
9. 今回の企業訪問を通して、自分がどこに魅力を感じたのかを掘り下げ、自分が将来何をしたいのか、自分には何ができるのかを考えていき、今後参加するだろう企業説明会やインターンにおいて自分に合った企業を探していきたいと思う。（2年）
10. 今回のコンソーシアムを通してそれぞれの企業の良さを知ることができたのでそれを活かして就職活動を行っていきたい。どちらの企業もとて人がよくそういった会社に就職したい。（3年）
11. 今回の訪問で企業を受ける前にその企業について知っていることがどれだけ大事なのか学びました。これからも企業について知る機会があれば、インターンシップでもWeb上の企業説明会でも、参加してみようと考えています。（3年）
12. 企業の雰囲気などを肌で感じる事の大切さを知ることが出来ました。就職活動を本格的に始めていくのはまだ少し先ですが、積極的にインターンに参加し、パンフレットを読んだり、インターネットで調べただけでは分からない情報を得た上で、就職先を決めていきたいなと思います。（2年）